



火まわり通信

第4号



平成 24年4月発行
富山市消防団
大沢野女性分団
発行責任者 吉岡佳津子
TEL 468-1212
(大沢野消防署内)



就任のあいさつ

《分団長》 吉岡 佳津子

このたび、大沢野女性分団の分団長に就任いたしました。
日頃より地域住民の方々や団員の勤務先の皆様、家族の方には消防団活動にご理解ご協力を頂き、深く感謝申し上げます。
女性分団が発足し、地域に根ざした女性ならではの視点でさまざまな活動に取り組んでまいりました。今後も火災予防広報活動をはじめ、救急講習など、地域の状況に合わせた活動を継続していきたいと考えております。



現在、私たちを取り巻く社会環境は、時代と共に大きく変化していますが、安全・安心の町づくりを目指して、団員一丸となって活動してまいりますので、今後とも女性分団の活動に、より一層のご理解ご協力を宜しく願致します。

「私の家族は消防団員」

～がんばっている妻へ～

石田 誠



「今日、定例会なので行ってきます」「ごめん、紙芝居練習なの。行ってくるね」忙しそうにそして少しだけ申し訳なさそうに出かける妻です。

「ああ、わかったよ。」と、いつも言葉少なに送り出す私です。妻が団員になったのは、結婚を期に近くには知人も少なくなり、新しい友人や知り合いが見つかればと思っていたとき、女性消防団員の募集があり、参加を勧めたのがきっかけでした。

今では、世代・地域を超えた仲間の皆さんと仲良く活動し、その広報活動を通じて地域の皆様に貢献できればと思っています。

《副分団長》 石田登志枝

新入団員の紹介

《島田良子》

《佐伯ゆかり》



平成 23 年 9 月 1 日に入団しました。紙芝居や寸劇を通して、地域の方々と触れ合うことができ、嬉しく思います。今後も女性団員の一人として自覚を持ち、頑張ります。

平成 23 年 12 月 1 日に入団しました。まだ活動内容もわかりませんが、人とのつながりの中で生まれる絆を大切に、明るく元気に地域の安心と安全の為に頑張りたいと思います。

新分団長紹介

杉政上大久保分団長 滝内小羽分団長



地域の安全・安心のために頑張ります。

豆知識 「AED（自動体外式除細動器）」とは

人が突然倒れたときの多くは、心臓がけいれんをおこして血液を全身に送り出すことが出来ない状態です。このまま何もしなければ 5～10 分で脳に障害がおこり、社会生活への適応が困難となります。

AED で早期に電気ショックを与えれば救命出来る確率は高くなります。救助者は、電源を入れて音声と光の指示により初めてでも簡単に操作出来るようになっています。この際、心肺蘇生法と併用していただければ救命できる確率は高くなります。

ぜひ、救命講習に参加して心肺蘇生法と AED 取り扱い方を習得しましょう。



女性団員募集！！ 地域の為に一緒に楽しく活動しませんか？



活動報告（保育園・幼稚園&自治会）

私たちは、紙芝居や人形劇を通して、子供たちと火遊びをしないよう約束しています。また、地域の集まりに参加し、住宅用火災警報器の啓発や AED 受講の必要性を訴えています。今回は、保育所や幼稚園の先生方、自治会長さんから感想をいただきました。



火遊びしてはいけませんぞ〜

大沢野幼稚園（7月4日）



たくさんの団員の方が演じてくださった人形劇は、とても楽しく、子供たちも真剣に見ていました。特に火の場面では、風を使って本当に燃えているようで素晴らしいと思いました。皆さんでたくさんの時間を費やして作ってこられたそうで、その手作りの温かさが伝わってきました。子供たちにわかりやすい内容でとてもよかったです。

高見 泰子 先生

北部保育園（9月5日）



影絵は、火の怖さが子どもたちの心の中に十分伝わったと思います。私たち保育士は普段あれだけ手の込んだ教材はなかなか作成できないので、敬服します。

防火指導、交通安全、防犯は繰り返し子どもたちに伝えていって防ぐことができるものなので、来年度もお願いします。

杉下 真弓 先生

大久保保育所（10月24日）



紙芝居と実物の人形がとても上手くマッチしていて、今まで見たこともない楽しい立体的紙芝居になっていたの、子どもたちも喜んで見入っていました。真剣に見入っている子どもたちを見ていると、視覚と言葉の両面から「防火」を訴えることで、子どもの心に響くということあらためて感じました。

谷端 邦子 先生

大久保幼稚園（10月3日）



笹津保育所（7月4日）



影絵については場面が移る時も動きがいかにも歩いているように見えることや、全体的に黒がベースなので火の赤がひきたって、より一層火事の恐さが伝わってよかったと思います。

紙芝居に関しては同じタイトルのものを何度見ても見るたびに工夫され改善されていて以前に見たという子どもたちでも次回を楽しみにしています。

永井 恵子 先生

西部保育所（2月6日）



切り絵の映写や大型紙芝居など子供たちは真剣に見入っていました。大型紙芝居でやった3つの約束もしっかり覚え、降所時、お家の人に教えてあげている姿も見られました。

お話をされている女性消防団の方々のてきぱきとした進行により、子供たちも集中してお話を聞いていました。

尾島 悦子先生

下大久保4区町内会 (8月27日)



夏祭りの際に、消防自動車の展示及び大沢野女性分団の寸劇を見せていただき素晴らしさに感動いたしました。2歳の子どもから89歳のおばあちゃんまで、みんな腹をかかえて笑い本当に勉強になりました。

奥井 邦夫 様

社会福祉協議会 上二杉支部(9月23日)



出席者の大半が年配者なので、ユーモアがあり声が大きくわかりやすかったです。テーマが現実的で日常身近に起きている問題点を取り上げているので、皆さんからとても評判が良く、3回連続してお願いをしました。

下野 佳夫 様

下々北部地区 ふるさと作り 協議会 (11月23日)



地区センターに設置してあるAEDの認知度を高めるために、大沢野女性分団に寸劇をお願いしたところ、頼もしい助っ人の登場に、当日は期待以上の熱演に大いに盛り上がりました。

鮮やかなセットの利用や衣装の工夫、地元のことばで大きくゆっくりとした話し方、ユーモアたっぷりのセリフが、女性消防団ならではの感心させられました。

今井 博人 様

社会福祉協議会 西部支部・加納自治会 (10月15日)



日頃、忘れがちな防災について、多くの小道具を使って、面白おかしく表現されたアドリブ入りの演技はよかったです。今一度、防災についての重要さを感じ、日頃のライフスタイルを見直して、安心安全な暮らしを心がけたいものです。

佐藤 信行 様

大沢野北部地区 社会福祉協議会 (2月12日)



女性団員の皆さんによる紙芝居や寸劇を使った防火や緊急時の対応は、わかりやすく楽しい会話やアドリブで理解が深まりました。

団員さんの公演は住民にとって話し合いの場であり、防火に対する意識の向上になりました。地域の安全を守るための使命をもって活躍されることに深く感謝申し上げます。

塩田 貞子 様

ほそいり保育所 (12月5日)



影絵による防火の映像はモノクロで印象強く、特に、真っ赤な火が燃える場面は鮮烈に子どもたちの心に残ったと思います。

また、分団長さんと団員の皆さんが心を合わせ手かけた教材の準備は大変だったと思います。盛りだくさんの内容で、子どもたちは楽しみながら防火について学ぶ事ができました。

福崎 龍子 先生



	富山市	大沢野	《富山市火災発生原因》 1位…ストーブ 7件 2位…こんろ、放火 5件 3位…その他 58件
火災	70件	5件	《救急手動の内訳》 1位…急病 9,840件 2位…一般負傷 2,296件 3位…交通 1,396件
救急	16,129件	925件	4位…その他 2,597件

～地域を守る FIRE CORPS ～シリーズ第4弾



船峯分団 分団長 藤川 義弘

現在 49 名の団員が北部、中部、南部に分かれ活動しています。操法大会に小型ポンプの部で出場している南部は、全国大会準優勝・県大会優勝の実績があり現在も4年連続で県大会に出場しており、強い絆で技術を若手に継承しています。寺家公園の重要文化財を守る消火訓練など、今後も地域の安全・安心を一丸となって守ります。



団員紹介

橋本 憲護



入団8年目、初心忘れず頑張ります！

す
ほ
っ
と



畑に大根やかぶ、白菜など色々な野菜を作って我が子に食べてもらうことに喜びを感じています。防火に関しては、一度消したと思っただ火の元も再度確認するように心がけています。

(中大久保 山本陽子さん)

消防★キッズ



《船峯小学校4年》
加藤 誠士 くん



(船峯分団 加藤 勝団員の三男)

ぼくのお父さんは消防ぼうだん
船峯小学校三年 加藤 誠士
ぼくのお父さんは消防ぼうだんに入
っています。毎月一日と十五日は消防ぼうだんに入
ります。人回や車のてんけんをするために早く帰
てきます。なごてんけんをするがとやうと、
もし火事になつたときに、ポンプなどがこ
れるとつかえなくなつてしまふからです。
あると、ぼくがなつて行つてお父さんが急
りてとんしよに走つて行つたところがありま
た、火事になつたときには、いくらおどく
ても、おなかがすいていてても消火しにいきな
いといけなうのでたつて入らなうと思ひます。
毎年あるさうぼう大会の練習では体がす
くいたくなるほどの練習をしていけるので
りです。
そのようにいつ火事があつてもしいよう
にいつでも人がいしてあります。
ぼくのお父さんはたいへんなのですこ
りです。

「あなたと家族の命を守る！」

《住宅用火災警報器》
「ついててよかった！！」
という声が増加しています。

《今後の活動》

- ・一人暮らし防火訪問
- ・火まわり通信発行
- ・影絵・紙芝居・人形劇出前講座
- ・寸劇出前講座

大沢野女性分団で取り組んでいる「エコキャップ回収」ですが、
今回 16,680 個、累計で 25,880 個(32 人分)になりました。
「火まわり通信」を見て、大沢野消防署にペットボトルのキャップを持っ
てくださった方、他回収にご協力頂いた方々に感謝申し上げます。
今後ともご支援宜しくお願いします。



あ と が き

発行にあたりご指導ご協力いただきました方々、本当にありがとうございました。活動内容も日々充実したものになるよう頑張っていきたいと考えております。今後も皆様方のご支援よろしく願いいたします。活動内容は船峯女性分団ホームページで…